

■当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／株式	
信託期間	2017年7月28日から2022年6月23日まで	
運用方針	<p>①アセアン・オーナーズ・マザーファンド受益証券への投資を通じて、主としてアセアン諸国の企業の株式（DR（預託証券）等を含みます。）に投資し、信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行います。なお、アセアン諸国での事業構成比率の高い、アセアン諸国以外の企業も実質的な投資対象とする場合があります。</p> <p>②相対的に高い経済成長が期待されるアセアン諸国の「オーナー企業※」にフォーカスし、創業から成長・拡大・安定等の「企業の成長ステージ」の特性を総合的に勘案して銘柄選別を行います。</p> <p>※「オーナー企業」とは創業者（もしくは創業者一族）が最低5%の株式を保有し、経営している企業と定義します。</p> <p>③実質組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。</p>	
主要投資対象	アセアン・オーナーズ・ファンド（為替ヘッジなし）	アセアン・オーナーズ・マザーファンド受益証券
	アセアン・オーナーズ・マザーファンド	アセアン諸国の企業の株式（DR（預託証券）等を含みます。）
主な組入制限	アセアン・オーナーズ・ファンド（為替ヘッジなし）	株式への実質投資割合には制限を設けません。 外貨建資産への実質投資割合には制限を設けません。 同一銘柄の株式への実質投資割合は、信託財産の純資産総額の10%以下とします。
	アセアン・オーナーズ・マザーファンド	株式への投資割合には制限を設けません。 外貨建資産への投資割合には制限を設けません。 同一銘柄の株式への投資割合は、信託財産の純資産総額の10%以下とします。
分配方針	<p>毎決算時に、原則として以下の方針に基づき分配を行います。</p> <p>①分配対象額の範囲は、経費控除後の繰越分を含めた利子、配当収入と売買益（評価損益を含みます。）等の全額とします。</p> <p>②収益分配金額は、委託会社が基準価額水準等を勘案して決定します。ただし、必ず分配を行うものではありません。</p>	

アセアン・オーナーズ・ファンド（為替ヘッジなし）

最終期（償還日 2022年6月23日）

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。
さて、「アセアン・オーナーズ・ファンド（為替ヘッジなし）」は、2022年6月23日をもちまして満期償還いたしました。ここに謹んで設定以来の運用状況と償還の内容をご報告申し上げます。
今後とも当社商品につきお引立て賜りますようお願い申し上げます。



SOMPOアセットマネジメント

東京都中央区日本橋二丁目2番16号 共立日本橋ビル



<https://www.sompo-am.co.jp/>

お問い合わせ先



リテール営業部 0120-69-5432
(受付時間 営業日の午前9時～午後5時)

○設定以来の運用実績

決算期	基準価額 (分配額)	騰落率			株式組入比率	投資証券組入比率	信託証券率	純資産額
		税分	込配	み金				
(設定日) 2017年7月28日	円 銭 10,000			円				百万円 605
1期(2018年6月25日)	9,937			0	△ 0.6	91.9	1.4	1,665
2期(2019年6月24日)	10,098			0	1.6	89.1	3.9	1,217
3期(2020年6月23日)	8,879			0	△12.1	86.9	3.7	427
4期(2021年6月23日)	10,244			100	16.5	89.3	3.4	334
(償還時)	(償還価額)							
5期(2022年6月23日)	11,438.94			—	11.7	—	—	244

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注2) 基準価額及び分配金は1万円当たり（以下同じ）。

(注3) 株式組入比率には、新株予約権証券を含みます。

(注4) 株式組入比率および投資証券組入比率はマザーファンドへの投資割合に応じて算出された当ファンドベースの組入比率。

(注5) 当ファンドは、マザーファンドへの投資を通じて、主としてアセアン諸国の「オーナー企業」の株式等を主要投資対象とし、「企業の成長ステージ」の特性を総合的に勘案して銘柄選別を行います。そのため、当ファンドのコンセプトに適った指数等が存在しないため、ベンチマーク及び参考指数は記載しておりません。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額	騰落率			株式組入比率	投資証券組入比率	信託証券率
		騰	落	率			
(期首) 2021年6月23日	円 銭 10,244			% —	% 89.3	% 3.4	
6月末	10,090			△ 1.5	88.0	3.2	
7月末	9,704			△ 5.3	88.7	3.3	
8月末	10,016			△ 2.2	89.3	3.2	
9月末	9,908			△ 3.3	91.2	3.3	
10月末	10,797			5.4	93.2	3.5	
11月末	10,445			2.0	91.4	3.3	
12月末	10,618			3.7	92.4	3.3	
2022年1月末	10,316			0.7	91.9	3.3	
2月末	10,486			2.4	92.6	3.3	
3月末	11,189			9.2	90.8	3.3	
4月末	11,450			11.8	91.8	3.6	
5月末	11,321			10.5	92.6	3.5	
(償還時) 2022年6月23日	(償還価額) 11,438.94			11.7	—	—	

(注1) 騰落率は期首比。

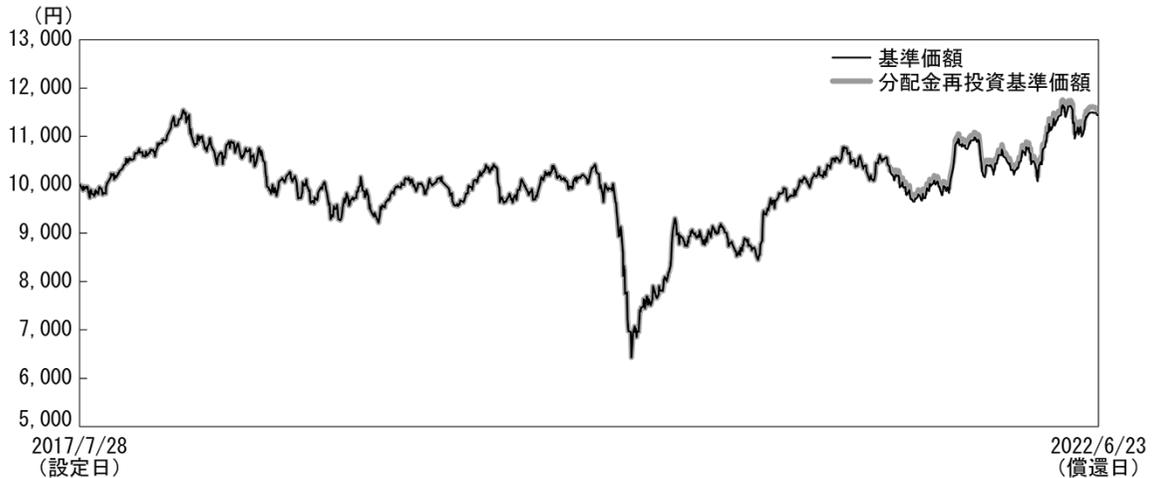
(注2) 株式組入比率には、新株予約権証券を含みます。

(注3) 株式組入比率および投資証券組入比率はマザーファンドへの投資割合に応じて算出された当ファンドベースの組入比率。

(注4) 当ファンドは、マザーファンドへの投資を通じて、主としてアセアン諸国の「オーナー企業」の株式等を主要投資対象とし、「企業の成長ステージ」の特性を総合的に勘案して銘柄選別を行います。そのため、当ファンドのコンセプトに適った指数等が存在しないため、ベンチマーク及び参考指数は記載しておりません。

設定以来の運用経過（2017年7月28日（設定日）～2022年6月23日（償還日））

■ 基準価額の推移



設定日：10,000円

償還日：11,438円94銭（期中分配金合計100円）

騰落率：15.5%（分配金再投資基準価額ベース）

- ・分配金再投資基準価額は、収益分配金（税引前）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- ・分配金を再投資するかどうかについてはお客さまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入金額により課税条件も異なります。従って、お客さまの損益の状況を示すものではありません。
- ・当ファンドは、マザーファンドへの投資を通じて、主としてアセアン諸国の「オーナー企業」の株式等を主要投資対象とし、「企業の成長ステージ」の特性を総合的に勘案して銘柄選別を行います。そのため、当ファンドのコンセプトに適った指数等が存在しないため、ベンチマーク及び参考指数は記載しておりません。

■ 基準価額の主な変動要因

（アセアン・オーナーズ・ファンド（為替ヘッジなし））

投資しているアセアン・オーナーズ・マザーファンドが上昇したため、当ファンドの分配金再投資基準価額も上昇しました。

（アセアン・オーナーズ・マザーファンド）（2017年7月28日～2022年6月22日）

設定来の騰落率は+25.1%となりました。保有株式は下落しましたが、アセアン各国の通貨が対円で上昇したことがプラスに寄与し、基準価額は上昇しました。

■投資環境

アセアン株式市場は、下落しました。

2017年は世界的に株価が上昇したことなどをを受け堅調に推移しましたが、2018年は米中貿易摩擦問題などが嫌気され下落し、2019年はそのまま横ばいで推移しました。

2020年初に中国の武漢から新型コロナウイルスの感染が拡大し、世界各国で外出制限などの経済活動自粛策がとられたことを受け、株式市場は急落しました。3月以降は、各国が協調して緩和的な金融政策を打ち出したことや、11月には新型コロナウイルスのワクチンが開発され、感染拡大に歯止めがかかるとみられたことで、株価は上昇に転じました。

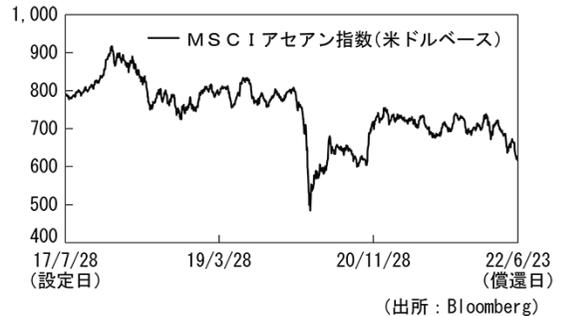
2021年以降は、経済活動再開が好感されたものの、世界的に物価が上昇し、2022年にはFRB（米連邦準備理事会）が利上げに転じたことなどが嫌気され、下落しました。

為替市場は、投資する投資資産の全通貨が対円で上昇しました。

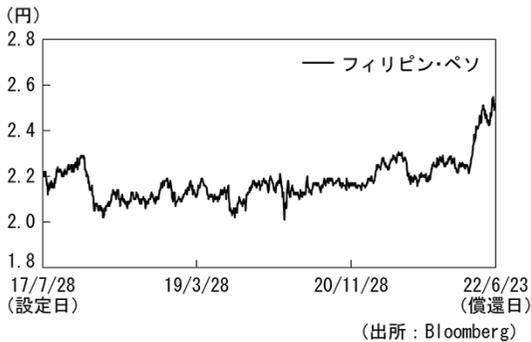
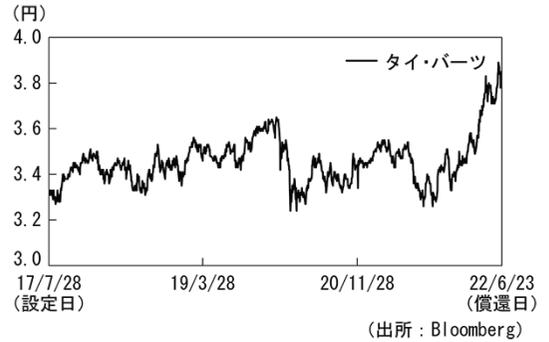
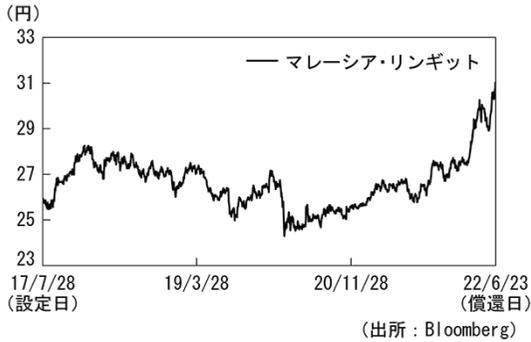
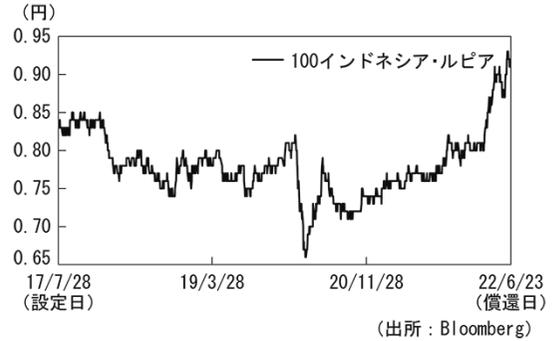
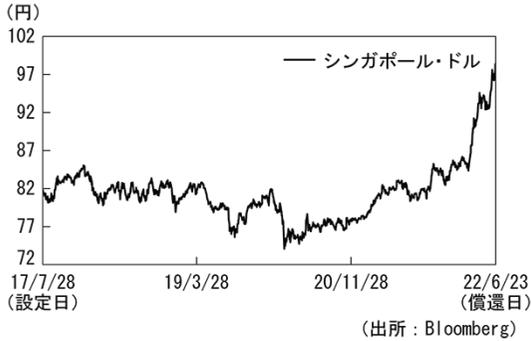
世界的に金融緩和策が終了される中、ゼロ金利政策を続ける日本の通貨の下落が進みました。

景気回復期待が好感されたシンガポールドルや、資源価格の上昇が追い風となったマレーシアリングットなど、投資資産の全通貨が上昇しました。

主要株価指数の推移



為替レートの推移（対円）



(注) 為替レートは対顧客電信売買相場の仲値を使用しております。

■当該投資信託のポートフォリオ

期を通してアセアン・オーナーズ・マザーファンドの組入比率を高位に維持しました。その後、当ファンドの満期償還に向けて、マザーファンドを全部売却しました。

（アセアン・オーナーズ・マザーファンド）（2017年7月28日～2022年6月22日）

期を通して株式の組入比率を高位に維持しました。その後、当ファンドの償還決定を受けて、2022年5月末より保有銘柄を売却しキャッシュ化を進めました。

■当該投資信託のベンチマークとの差異

当ファンドは、マザーファンドへの投資を通じて、主としてアセアン諸国の「オーナー企業」の株式等を主要投資対象とし、「企業の成長ステージ」の特性を総合的に勘案して銘柄選別を行います。そのため、当ファンドのコンセプトに適った指数等が存在しないため、ベンチマーク及び参考指数は記載しておりません。

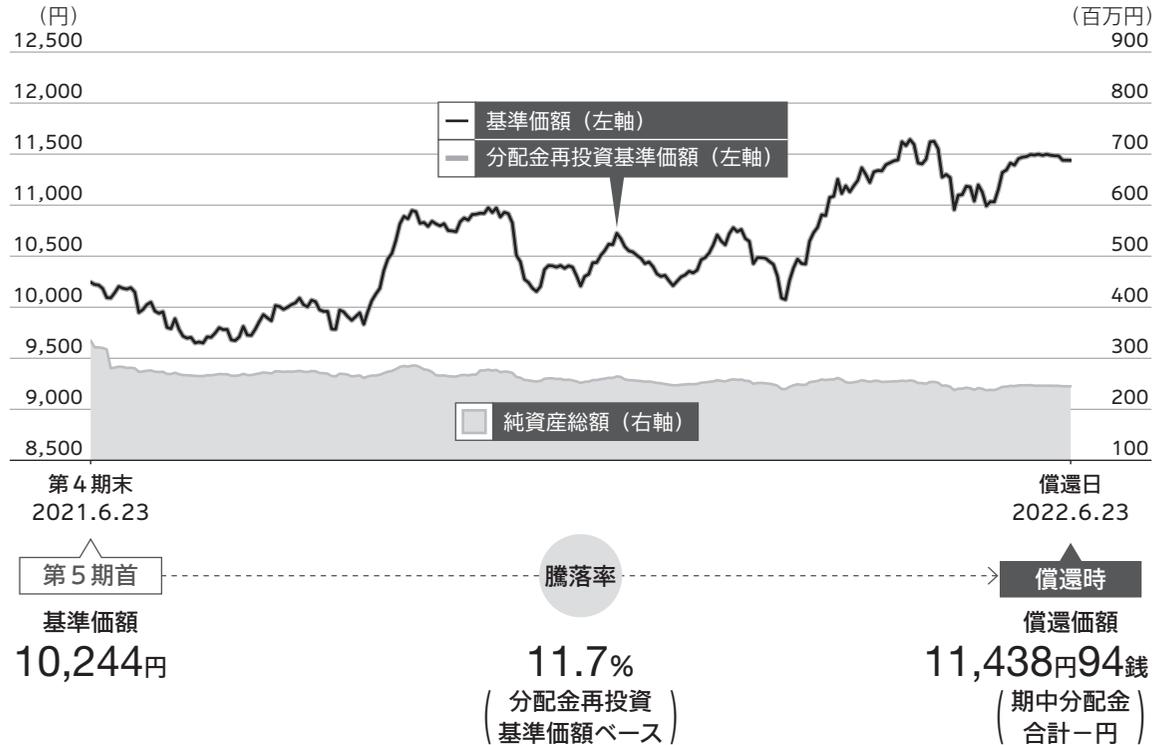
■分配金

収益分配金については、基準価額の水準等を勘案し、第1期～第3期は各0円（1万口当たり、以下同じ）、第4期は100円の合計100円の分配を行いました。

最終期の運用経過（2021年6月24日～2022年6月23日（償還日））

運用経過

● 基準価額の推移



- 分配金再投資基準価額の推移は、2021年6月23日の基準価額をもとに委託会社にて指数化したものを使用しております。
- 分配金再投資基準価額は、収益分配金（税引前）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- 分配金を再投資するかどうかについてはお客さまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入金額により課税条件も異なります。従って、お客さまの損益の状況を示すものではありません。
- 当ファンドは、マザーファンドへの投資を通じて、主としてアセアン諸国の「オーナー企業」の株式等を主要投資対象とし、「企業の成長ステージ」の特性を総合的に勘案して銘柄選別を行います。そのため、当ファンドのコンセプトに適った指数等が存在しないため、ベンチマーク及び参考指数は記載しておりません。

● 基準価額の主な変動要因

アセアン・オーナーズ・ファンド（為替ヘッジなし）

当期は、投資しているアセアン・オーナーズ・マザーファンドが上昇したため、当ファンドの基準価額も上昇しました。

アセアン・オーナーズ・マザーファンド

期中の騰落率は+13.6%となりました。保有株式は下落しましたが、アセアン各国の通貨が対円で上昇したことがプラスに寄与し、基準価額は上昇しました。

- 本報告書では、ベビーファンドとマザーファンドを下記の様に統一して表記しています。

 ベビーファンド  マザーファンド

● 投資環境

アセアン株式市場は、下落しました。

期初から2021年10月にかけては、経済活動の再開期待を背景に世界的に株価が上昇したことを受け堅調に推移しましたが、新型コロナウイルスの新たな変異株オミクロン株の感染拡大が嫌気され、11月に下落しました。

2022年2月には、ロシアがウクライナに侵攻し、地政学リスクの高まりから下落しましたが、3月には両国による停戦協議の進展期待などを背景に上昇し、下落幅をとり戻しました。

4月以降は、米国をはじめ世界的に物価が上昇していることを受け、FRB（米連邦準備理事会）が前倒しで利上げを開始したことや、英国や欧州など各国が利上げを実施し、多くの国で緩和的な金融政策が終了したことなどを背景に下落しました。

為替市場は、投資する投資資産の全通貨が対円で上昇しました。

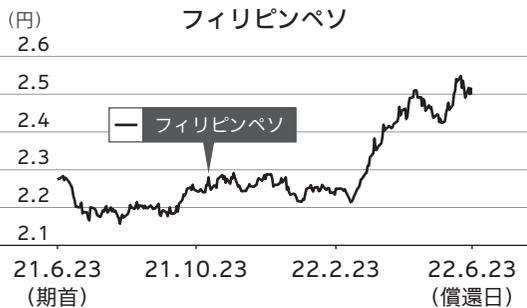
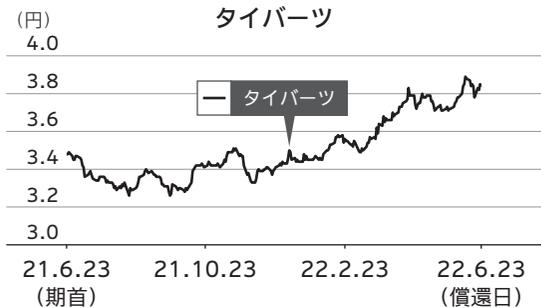
世界的に金融緩和策が終了される中、ゼロ金利政策を続ける日本の通貨の下落が進みました。

景気回復期待が好感されたシンガポールドルや、資源価格の上昇が追い風となったインドネシアルピアやマレーシアリングギットなど、投資資産の全通貨が上昇しました。

主要株価指数の推移



為替レートの推移(対円)



(出所：Bloomberg)

注。為替レートは対顧客電信売買相場の仲値を使用しております。

● 当該投資信託のポートフォリオ

期を通してアセアン・オーナーズ・マザーファンドの組入比率を高位に維持しました。その後、当ファンドの満期償還に向けて、マザーファンドを全部売却しました。

アセアン・オーナーズ・マザーファンド

期を通して株式の組入比率を高位に維持しました。その後、当ファンドの償還決定を受けて、2022年5月末より保有銘柄を売却しキャッシュ化を進めました。

● 当該投資信託のベンチマークとの差異

当ファンドは、マザーファンドへの投資を通じて、主としてアセアン諸国の「オーナー企業」の株式等を主要投資対象とし、「企業の成長ステージ」の特性を総合的に勘案して銘柄選別を行います。そのため、当ファンドのコンセプトに適った指数等が存在しないため、ベンチマーク及び参考指数は記載しておりません。

● 分配金

該当事項はありません。

決算期におけるファンドの運用成果[※]をもとに、分配を行うことを目指すファンドです。

※ 運用成果には、インカム収入とキャピタルゲイン・ロスの両方を考慮します。

インカム収入とは株式の配当収入等、キャピタルゲイン・ロスとは値上がり益・値下がり損をいいます。

・ ファンドに蓄積された過去の運用成果（分配原資）を加味する場合があります。

<償還を迎えて>

当ファンドは、2022年6月23日をもちまして信託期間を終了し、満期償還とさせていただきますこととなりました。受益者の皆様のご愛顧に心より御礼を申し上げます。誠にありがとうございました。

● 1万口当たりの費用明細

項目	最終期 2021.6.24~2022.6.23		項目の概要
	金額	比率	
(a) 信託報酬	174円	1.650%	(a) 信託報酬 = 期中の平均基準価額 × 信託報酬率（年率） × $\frac{\text{期中の日数}}{\text{年間の日数}}$ 期中の平均基準価額は10,528円です。
（投信会社）	（ 87）	（0.825）	ファンドの運用の対価
（販売会社）	（ 81）	（0.770）	購入後の情報提供、運用報告書等各种書類の送付、口座内でのファンドの管理等の対価
（受託会社）	（ 6）	（0.055）	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行等の対価
(b) 売買委託手数料	26	0.244	(b) 売買委託手数料 = $\frac{\text{期中の売買委託手数料}}{\text{期中の平均受益権口数}}$ 有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
（株式）	（ 25）	（0.240）	
（投資信託証券）	（ 0）	（0.004）	
(c) 有価証券取引税	9	0.090	(c) 有価証券取引税 = $\frac{\text{期中の有価証券取引税}}{\text{期中の平均受益権口数}}$ 有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
（株式）	（ 9）	（0.090）	
（投資信託証券）	（ 0）	（0.001）	
(d) その他費用	100	0.947	(d) その他費用 = $\frac{\text{期中のその他費用}}{\text{期中の平均受益権口数}}$
（保管費用）	（ 99）	（0.936）	有価証券等の保管等のために、海外の銀行等に支払う費用
（監査費用）	（ 1）	（0.008）	監査法人に支払うファンドの監査にかかる費用
（その他）	（ 0）	（0.004）	信託事務の処理にかかるその他の費用等
合計	309	2.931	

注1. 期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。なお、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

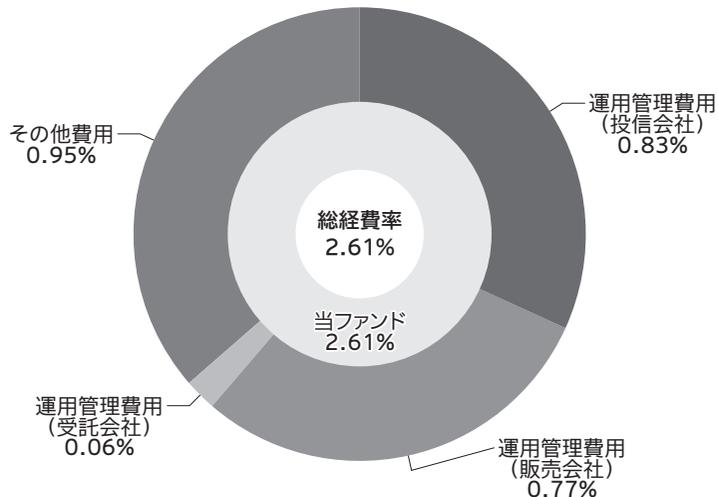
注2. 金額欄は各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

注3. 比率欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

（参考情報）

○総経費率

期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した**総経費率（年率）は2.61%**です。



注1. 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

注2. 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

注3. 各比率は、年率換算した値です。

注4. 当ファンドの費用は、マザーファンドが支払った費用を含みます。

注5. 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

○売買及び取引の状況

(2021年6月24日～2022年6月23日)

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘 柄	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
アセアン・オーナーズ・マザーファンド	千口 —	千円 —	千口 301,468	千円 363,645

(注1) 単位未満は切捨て。

(注2) 金額は受渡代金。

○株式売買比率

(2021年6月24日～2022年6月23日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期	
	アセアン・オーナーズ・マザーファンド	
(a) 期中の株式売買金額	404,858千円	
(b) 期中の平均組入株式時価総額	237,069千円	
(c) 売買高比率 (a) / (b)	1.70	

(注1) 単位未満は切捨て。

(注2) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均です。

(注3) 邦貨換算金額は各月末（決算日の属する月については決算日）の対顧客電信売買相場の仲値により、邦貨換算したものです。

○利害関係人との取引状況等

(2021年6月24日～2022年6月23日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○自社による当ファンドの設定・解約状況

(2021年6月24日～2022年6月23日)

当期首残高 (元本)	当期設定 元本	当期解約 元本	当期末残高 (元本)	取 引 理 由
万円 1,000	万円 —	万円 —	万円 1,000	当初設定時における取得

○組入資産の明細

(2022年6月23日現在)

2022年6月23日現在、有価証券等の組入れはございません。

親投資信託残高

銘柄	柄	期首(前期末)	
		口	数
アセアン・オーナーズ・マザーファンド			千口 301,468

(注) 単位未満は切捨て。

○投資信託財産の構成

(2022年6月23日現在)

項目	償還時	
	評価額	比率
コール・ローン等、その他	千円 247,075	% 100.0
投資信託財産総額	247,075	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

○資産、負債、元本及び償還価額の状況 (2022年6月23日現在)

項目	償還時
(A) 資産	円 247,075,687
コール・ローン等	247,075,687
(B) 負債	2,078,618
未払信託報酬	2,077,847
その他未払費用	771
(C) 純資産総額(A-B)	244,997,069
元本	214,178,052
償還差益金	30,819,017
(D) 受益権総口数	214,178,052口
1万口当たり償還価額(C/D)	11,438円94銭

(注1) 信託財産に係る期首元本額326,554,196円、期中追加設定元本額12,011,426円、期中一部解約元本額124,387,570円

(注2) 償還時における1口当たりの純資産総額 1.143894円

○損益の状況

(2021年6月24日～2022年6月23日)

項目	当期
(A) 配当等収益	円 △ 6,574
支払利息	△ 6,574
(B) 有価証券売買損益	29,178,625
売買益	33,354,546
売買損	△ 4,175,921
(C) 信託報酬等	△ 4,345,451
(D) 当期損益金(A+B+C)	24,826,600
(E) 前期繰越損益金	△ 1,799,209
(F) 追加信託差損益金	7,791,626
(配当等相当額)	(866,743)
(売買損益相当額)	(6,924,883)
償還差益金(D+E+F)	30,819,017

(注1) 信託報酬等には、消費税相当額を含めて表示しております。

(注2) 追加信託差損益金とは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

○投資信託財産運用総括表

信託期間	投資信託契約締結日	2017年7月28日			投資信託契約終了時の状況	
	投資信託契約終了日	2022年6月23日			資産総額	247,075,687円
区分	投資信託契約締結当初	投資信託契約終了時	差引増減または追加信託	負債総額	2,078,618円	
				純資産総額	244,997,069円	
受益権口数	605,798,493口	214,178,052口	△391,620,441口	受益権口数	214,178,052口	
元本額	605,798,493円	214,178,052円	△391,620,441円	1万口当たり償還金	11,438円94銭	
毎計算期末の状況						
計算期	元本額	純資産総額	基準価額	1万口当たり分配金		
				金額	分配率	
第1期	1,675,737,758円	1,665,206,033円	9,937円	0円	0%	
第2期	1,205,289,717	1,217,106,882	10,098	0	0	
第3期	481,810,494	427,817,170	8,879	0	0	
第4期	326,554,196	334,534,505	10,244	100	1	

○償還金のお知らせ

1万口当たり償還金（税込み）	11,438円94銭
----------------	------------

アセアン・オーナーズ・マザーファンド

繰上償還 運用報告書

最終期（償還日 2022年6月22日）

＜計算期間 2021年6月24日～2022年6月22日＞

アセアン・オーナーズ・マザーファンドの設定以来の運用状況と償還の内容をご報告申し上げます。

■当ファンドの仕組みは次の通りです。

信託期間	2017年7月28日から2022年6月22日まで（当初、無期限）
運用方針	信託財産の中長期的な成長を図ることを目的とします。
主要投資対象	アセアン諸国の企業の株式（DR（預託証書）等を含みます。）を主要投資対象とします。
主な組入制限	株式への投資割合には制限を設けません。 外貨建資産への投資割合には制限を設けません。 同一銘柄の株式への投資割合は、信託財産の純資産総額の10%以下とします。

○設定以来の運用実績

決 算 期	基 準 価 額	期 騰 落 中 率		株 式 組 入 比 率	投 資 信 託 組 入 比 率	純 資 産 総 額
		期 騰 落	中 率			
(設定日)	円 銭		%	%	%	百万円
2017年7月28日	10,000		—	—	—	581
1期(2018年6月25日)	10,128		1.3	94.1	1.4	1,626
2期(2019年6月24日)	10,458		3.3	91.9	4.1	1,180
3期(2020年6月23日)	9,276		△11.3	87.6	3.7	424
4期(2021年6月23日)	11,012		18.7	90.0	3.4	331
(償還時)	(償還価額)					
5期(2022年6月22日)	12,507.19		13.6	—	—	242

(注1) 基準価額は1万円当たり（以下同じ）。

(注2) 株式組入比率には、新株予約権証券を含みます。

(注3) 当ファンドは、主としてアセアン諸国の「オーナー企業」の株式等を主要投資対象とし、「企業の成長ステージ」の特性を総合的に勘案して銘柄選別を行います。そのため、当ファンドのコンセプトに適った指数等が存在しないため、ベンチマーク及び参考指数は記載しておりません。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準 価 額 円 銭	騰 落 率		株 式 組 入 比 率 %	投 資 信 託 組 入 比 率 %
		騰 落 率	率		
(期 首) 2021年6月23日	11,012		%	90.0	3.4
6月末	10,841	△	1.6	88.7	3.3
7月末	10,422	△	5.4	93.2	3.5
8月末	10,789	△	2.0	93.3	3.3
9月末	10,683	△	3.0	93.1	3.4
10月末	11,670		6.0	94.7	3.5
11月末	11,292		2.5	94.4	3.4
12月末	11,496		4.4	93.7	3.3
2022年1月末	11,180		1.5	93.6	3.4
2月末	11,383		3.4	93.8	3.4
3月末	12,184		10.6	93.7	3.5
4月末	12,491		13.4	94.7	3.7
5月末	12,363		12.3	94.0	3.6
(償還時) 2022年6月22日	(償還価額) 12,507.19		13.6	—	—

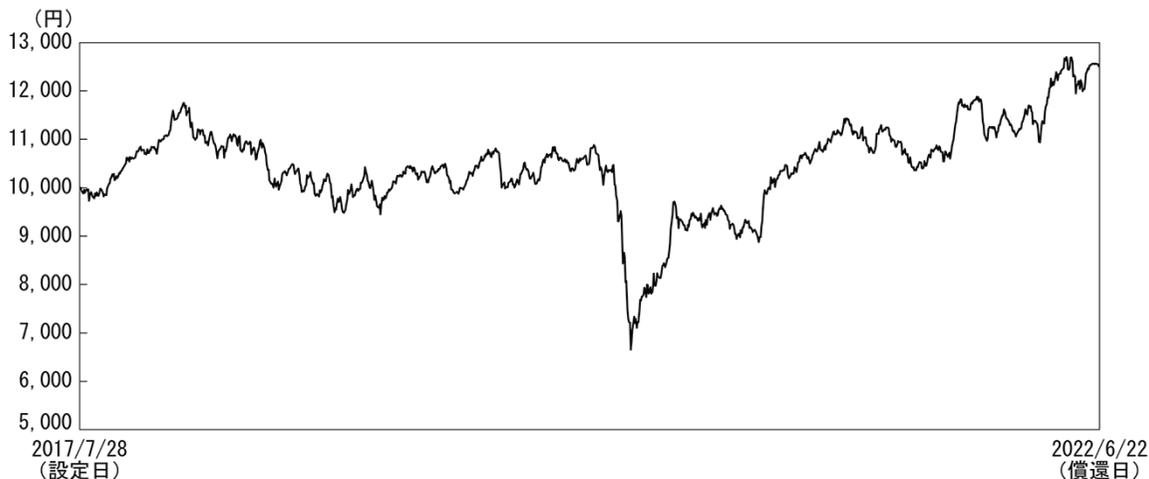
(注1) 騰落率は期首比。

(注2) 株式組入比率には、新株予約権証券を含みます。

(注3) 当ファンドは、主としてアセアン諸国の「オーナー企業」の株式等を主要投資対象とし、「企業の成長ステージ」の特性を総合的に勘案して銘柄選別を行います。そのため、当ファンドのコンセプトに合った指数等が存在しないため、ベンチマーク及び参考指数は記載しておりません。

設定以来の運用経過（2017年7月28日（設定日）～2022年6月22日（償還日））

■基準価額の推移



設定日：10,000円
償還日：12,507円19銭
騰落率：25.1%

■基準価額の主な変動要因

設定来の騰落率は+25.1%となりました。保有株式は下落しましたが、アセアン各国の通貨が対円で上昇したことがプラスに寄与し、基準価額は上昇しました。

■投資環境

アセアン株式市場は、下落しました。

2017年は世界的に株価が上昇したことなどを受け堅調に推移しましたが、2018年は米中貿易摩擦問題などが嫌気され下落し、2019年はそのまま横ばいで推移しました。

2020年初に中国の武漢から新型コロナウイルスの感染が拡大し、世界各国で外出制限などの経済活動自粛策がとられたことを受け、株式市場は急落しました。3月以降は、各国が協調して緩和的な金融政策を打ち出したことや、11月には新型コロナウイルスのワクチンが開発され、感染拡大に歯止めがかかるとみられたことで、株価は上昇に転じました。

2021年以降は、経済活動再開が好感されたものの、世界的に物価が上昇し、2022年にはFRB（米連邦準備理事会）が利上げに転じたことなどが嫌気され、下落しました。

為替市場は、投資する投資資産の全通貨が対円で上昇しました。

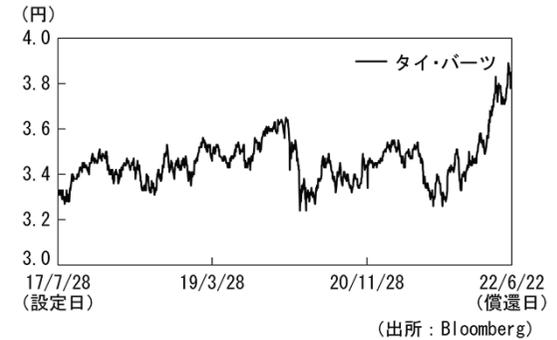
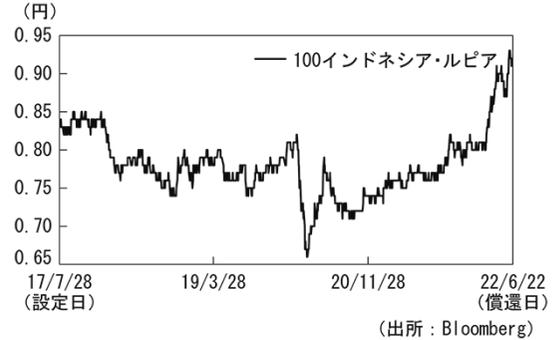
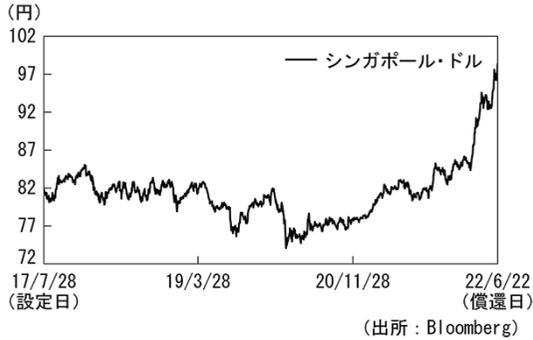
世界的に金融緩和策が終了される中、ゼロ金利政策を続ける日本の通貨の下落が進みました。

景気回復期待が好感されたシンガポールドルや、資源価格の上昇が追い風となったマレーシアリンギットなど、投資資産の全通貨が上昇しました。

主要株価指数の推移



為替レートの推移 (対円)



(注) 為替レートは対顧客電信売買相場の仲値を使用しております。

■当該投資信託のポートフォリオ

期を通して株式の組入比率を高位に維持しました。その後、当ファンドの償還決定を受けて、2022年5月末より保有銘柄を売却しキャッシュ化を進めました。

■当該投資信託のベンチマークとの差異

当ファンドは、主としてアセアン諸国の「オーナー企業」の株式等を主要投資対象とし、「企業の成長ステージ」の特性を総合的に勘案して銘柄選別を行います。そのため、当ファンドのコンセプトに適った指数等が存在しないため、ベンチマーク及び参考指数は記載しておりません。

<償還を迎えて>

当ファンドは、2022年6月22日をもちまして信託期間を終了し、繰上償還とさせていただくこととなりました。受益者の皆様のご愛顧に心より御礼を申し上げます。誠にありがとうございました。

○1万口当たりの費用明細

(2021年6月24日～2022年6月22日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
	円	%	
(a) 売 買 委 託 手 数 料 (株 式) (新株予約権証券) (投資信託証券)	65 (64) (0) (1)	0.572 (0.560) (0.000) (0.013)	(a) 売買委託手数料 = $\frac{\text{期中の売買委託手数料}}{\text{期中の平均受益権口数}}$ 有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(b) 有 価 証 券 取 引 税 (株 式) (新株予約権証券) (投資信託証券)	25 (25) (0) (0)	0.220 (0.218) (0.000) (0.002)	(b) 有価証券取引税 = $\frac{\text{期中の有価証券取引税}}{\text{期中の平均受益権口数}}$ 有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(c) そ の 他 費 用 (保 管 費 用) (そ の 他)	149 (148) (0)	1.306 (1.303) (0.004)	(c) その他費用 = $\frac{\text{期中のその他費用}}{\text{期中の平均受益権口数}}$ 有価証券等の保管等のために、海外の銀行等に支払う費用 信託事務の処理にかかるその他の費用等
合 計	239	2.098	
期中の平均基準価額は11,399円です。			

(注1) 金額欄は各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注2) 比率欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

○売買及び取引の状況

(2021年6月24日～2022年6月22日)

株式

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
外	アメリカ	百株 1	千アメリカ・ドル 5	百株 13	千アメリカ・ドル 82
	シンガポール	91	千シンガポール・ドル 30	4,961 (-)	千シンガポール・ドル 1,127 (0.937)
	マレーシア	2,490 (211)	千マレーシア・リンギット 746 (-)	9,175	千マレーシア・リンギット 2,624
	タイ	236 (284)	千タイ・バーツ 511 (61)	9,809	千タイ・バーツ 18,421
国	フィリピン	90	千フィリピン・ペソ 346	3,225	千フィリピン・ペソ 15,999
	インドネシア	4,996 (1,504)	千インドネシア・ルピア 1,172,803 (-)	24,243	千インドネシア・ルピア 7,149,275
	ベトナム	23 (20)	千ベトナム・ドン 170,147 (0)	134 (0.61)	千ベトナム・ドン 1,041,821 (4,026)

(注1) 金額は受渡代金。

(注2) 単位未満は切捨て。ただし、単位未満の場合は小数で記載。

(注3) () 内は、株式分割、株式転換、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

新株予約権証券

		買 付		売 付	
		証 券 数	金 額	証 券 数	金 額
外国	タイ	証券 -	千タイ・バーツ -	証券 5,582	千タイ・バーツ 31

(注1) 金額は受渡代金。

(注2) 単位未満は切捨て。

投資信託証券

銘柄		買付		売付	
		口数	金額	口数	金額
外	シンガポール		千シンガポール・ドル		千シンガポール・ドル
	FRASERS CENTREPOINT TRUST	600	1	37,105	86
	CDL HOSPITALITY TRUSTS	—	—	779	0.99
	CDL HOSPITALITY TRUSTS (NEW)	—	—	—	—
国	FAR EAST HOSPITALITY TRUST	(779)	(0.937)	—	—
	小計	600	1	118,184	138
		(779)	(0.937)		

(注1) 金額は受渡代金。

(注2) 買付()内は分割割当、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

(注3) 単位未満は切捨て。ただし、単位未満の場合は小数で記載。

○株式売買比率

(2021年6月24日～2022年6月22日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項目	当期
(a) 期中の株式売買金額	405,459千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	237,069千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	1.71

(注1) 単位未満は切捨て。

(注2) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均です。

(注3) 邦貨換算金額は、各月末(決算日の属する月については決算日)の対顧客電信売買相場の仲値により、邦貨換算したものです。

○利害関係人との取引状況等

(2021年6月24日～2022年6月22日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

(2022年6月22日現在)

2022年6月22日現在、有価証券等の組入れはございません。

外国株式

銘柄	期首(前期末)	
	株数	数
(アメリカ)		百株
JARDINE MATHESON HLDGS LTD	12	
小計	株数	12
	銘柄数	1
(シンガポール)		
CITY DEVELOPMENTS LTD	79	
JARDINE CYCLE & CARRIAGE LTD	36	
UOL GROUP LIMITED	158	
VENTURE CORP LTD	22	
OVERSEA-CHINESE BANKING	241	
THAI BEVERAGE PCL	2,384	
WILMAR INTERNATIONAL LTD	162	
BUKIT SEMBawang ESTATES LTD	91	
SHENG SIONG GROUP LTD	507	
GENTING SINGAPORE PLC	1,107	
IFAST CORP LTD	83	
小計	株数	4,870
	銘柄数	11
(マレーシア)		
MAGNUM BHD	1,359	
PENTAMASTER CORP BHD	272	
SP SETIA BHD	1,542	
YINSON HOLDINGS BHD	630	
PUBLIC BANK BERHAD	1,334	
UNISEM (M) BERHAD	255	
MR DIY GROUP	1,082	
小計	株数	6,474
	銘柄数	7
(タイ)		
HOME PRODUCT CENTER PCL-NVDR	971	
SINO THAI ENGR & CONSTR-NVDR	613	
CENTRAL PATTANA PCL-NVDR	345	
MINOR INTERNATIONAL PCL-NVDR	781	
AEON THANA SINSAP THAI-NVDR	81	
BANGKOK CHAIN HOSPITAL-NVDR	1,062	
CP ALL PCL-NVDR	255	

銘柄	期首(前期末)	
	株数	数
(タイ)		百株
WHA CORP PCL-NVDR	4,445	
B GRIMM POWER PCL-NVDR	354	
COM7 PCL-NVDR	382	
小計	株数	9,289
	銘柄数	10
(フィリピン)		
AYALA LAND INC	1,079	
BANK OF THE PHILIPPINE ISLAN	252	
JOLLIBEE FOODS CORP	87	
METROPOLITAN BANK & TRUST	357	
SECURITY BANK CORP	221	
UNIVERSAL ROBINA CORP	96	
WILCON DEPOT INC	1,041	
小計	株数	3,135
	銘柄数	7
(インドネシア)		
CIPUTRA DEVELOPMENT TBK PT	8,285	
UNILEVER INDONESIA TBK PT	1,011	
BANK CENTRAL ASIA TBK PT	439	
INDOFOOD CBP SUKSES MAKMUR T	1,220	
ACE HARDWARE INDONESIA	4,460	
ASTRA INTERNATIONAL TBK PT	2,328	
小計	株数	17,743
	銘柄数	6
(ベトナム)		
VINHOMES JSC	90	
小計	株数	90
	銘柄数	1
合計	株数	41,616
	銘柄数	43

(注) 単位未満は切捨て。

外国新株予約権証券

銘柄	期首(前期末)	
	証券数	数
(タイ)		証券
MINOR INTERNATIONAL PCL-NVDR-CW23 (WARRAN	2,928	
MINOR INTERNATIONAL PCL-NVDR-CW24 (WARRAN	2,654	
合計	証券数	5,582
	銘柄数	2

(注) 単位未満は切捨て。

外国投資信託証券

銘柄	柄	期首(前期末)	
		口	数
(シンガポール)			口
FRASERS CENTREPOINT TRUST			36,505
FAR EAST HOSPITALITY TRUST			80,300
合計		口	116,805
	柄	数	2

○投資信託財産の構成

(2022年6月22日現在)

項目	償還時	
	評価額	比率
コール・ローン等、その他	千円 242,867	% 100.0
投資信託財産総額	242,867	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

○資産、負債、元本及び償還価額の状況 (2022年6月22日現在)

項目	償還時
(A) 資産	242,867,101 円
コール・ローン等	242,867,101
(B) 負債	2,091
未払利息	725
その他未払費用	1,366
(C) 純資産総額(A-B)	242,865,010
元本	194,180,344
償還差益金	48,684,666
(D) 受益権総口数	194,180,344口
1万口当たり償還価額(C/D)	12,507円19銭

(注1) 信託財産に係る期首元本額301,468,819円、期中追加設定元本額0円、期中一部解約元本額107,288,475円

(注2) 期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託ごとの元本の内訳

アセアン・オーナーズ・ファンド(為替ヘッジなし) 194,180,344円

(注3) 償還時における1口当たりの純資産総額 1.250719円

○損益の状況

(2021年6月24日～2022年6月22日)

項目	当期
(A) 配当等収益	6,078,562 円
受取配当金	6,088,691
支払利息	△ 10,129
(B) 有価証券売買損益	28,915,501
売買益	49,321,676
売買損	△20,406,175
(C) 保管費用等	△ 3,333,476
(D) 当期損益金(A+B+C)	31,660,587
(E) 前期繰越損益金	30,515,604
(F) 解約差損益金	△13,491,525
償還差益金(D+E+F)	48,684,666

(注) 解約差損益金とは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。